

史跡

日輪寺

山鹿灯籠で有名な湯の町山鹿市から北へ、国道三号線を約三キロゆくと医福山日輪寺があります。この寺は、天慶三年(九四〇)に国司尾藤隆房が開基した天台宗の寺でした。しかしその後荒廃し、

正和五年(一一二六)菊池武時が川尻大慈禅寺寒巖禅師の孫弟子天庵懐義を招いて、禅宗、曹洞宗に改めて興しました。延元年中後醍醐帝の勅願所となり、日輪興国禅寺と称されるようになりました。正面桜門には天庵懐義禅師自筆による正平五年(一一三〇)九月二十二日と銘のある梵鐘があり、雨乞いにこの鐘を川につけたという由来もあります。この桜門を通して本堂に進むとすぐ左脇に赤穂十七義士遺髪塔があります。これは元禄十五年に赤穂十七義士が肥後藩にあずけられた時、接待役を勤めた堀内伝衛門が「せめて遺髪なりとも」と願い出て、それを自分の知行地山鹿市の杉の善台寺

(日輪寺)に持ち帰り境内に大石内蔵之介良雄以下十七士の遺髪塔を建立したものです。

また境内には、堀内伝右衛門夫妻の墓もあり、静かに遺髪塔を見守っています。寺院本堂から裏山にある金比羅神社に通ずる歩道の両側には観音像三十三体が置かれています。境内のあちこちに建っている小さな石仏像は山鹿市民をはじめ庶民の寄進によるもので一般の信仰が厚かったことをしのばせます。



民話



天草郡有明町 澤村 正親

「としのばんのばんにおーだやまからちんぶくたんぶくうって来た」
常日頃から家族皆が仲よく働く家には大晦日の真夜中、家族の者が寝静まった頃合を見計って、金ん精どんが大きなふくら一ぱい宝物を背おって、大田山から雲にのって、かねや太鼓をたたいて
「としのばんのばんにおーだやまからちんぶくたんぶくうって来た」と
調子よく歌ってきて宝物をどっさり置いて行くと言ったことです。

金ん精どんは何時も山の頂上から眺めているので村や町の軒一軒の家庭の有様をちゃんと知っています
あそこのあの家の者は夫婦ケンカや親子ケンカ兄弟ケンカばかりして、もめごとが絶へ間ない。なき声ばかり聞こえてくる、あんな家には宝物はやりたくてもどうしてもやる気になれない、円満な家庭になったら行ってやりたいと言ったことです。

こちらのこの家は主人も嫁さんもおじいさんおばあさんも家族全員が我が家の中で悪人になるそうです。
家の中に多少ともつまづきが起きたとすればすぐ主人がああこれは私が悪かった早くこうしておけばよかったのに、どうも皆さんすみません とあやまる。嫁さんは又いいえあなたが悪いのでありません 私が悪かった 私がいたらぬばっかりに、どうも申し訳ありませんすみませんでした。とあやまる。

じいさんもおばあさんもいやいやあんなどろも悪いのじゃない。私どもが悪かったそこへ置いたのがいけなかった。まったく申し訳ないな。どうもすみません。とあやまる
こんな具合に皆悪人になるからこの家は大変円満に生活して栄え、金ん精どんから見込まれる。

「としのばんのばんな、おーだやまからちんぶくたんぶくうって来た」
終り

火の国あこれ

この人と30分

このコーナーは県出身者で各界で活躍しておられる方々を紹介するとともに、県政への提言などをお聞きするものです。

泳ぎは楽しい

元オリンピック選手

竹宇治 聡子

(旧姓田中)

はげしい練習に耐え、ついに世界のトップスイマーとして活躍。今も「私から水泳をとったら何にも残りません」と竹宇治さんは明るく笑いとばす。「これからも子供たちに水泳のよさ、楽しさを教えたいんです。水泳のレベルアップのためには、室内プールの設置が是非必要ですね」と話す彼女の真剣なまなざしは、まさしくかつての水の女王の感があった。

昭和十七年上益城郡嘉島町下六嘉に生まれる。四人兄弟の長女。嘉島中学、筑紫女学園高校卒業。嘉島中一年のときから頭角をあらわし、すばらしい脚力と不屈の根性で、百背、二百背でつぎつぎに記録を更新し、三十四年二百背で世界新記録をマーク。高校三年のときローマ大会に出場百背で銅メダルを獲得。東京大会では四位に終わったが、熊本が生んだ初のオリンピックメダリスト。

現在 スイミングクラブコーチ
住所 東京都狛江市岩戸南一―一―一六

板垣いのプール

嘉島には湧き水があるんです。ご存じのように、田圃の真只中の村ですから、夏というのは、泳ぎしか楽しみはありませんでしたからね。泳ぎは自然と覚えましたよ。

湧き水ですから、そのまま飲んでも構わないくらいきれいな水でした。

泳ぎにあきれば、ゲンゴロウやヤマシバエもいましたし、一寸綱をもっていけば、魚は一杯とれたし、自然環境に本当に恵まれていましたね。

水泳を始めるきっかけは、小学校六年生のとき、校内の水泳大会で、バックに優勝したんです。クロールは二着でした。それでバックをやるようになったわけで、クロールで勝てば、意外とクロールをやっていたかも知れません。

その後中学になって水泳部に入るわけですが、自分から積極的に入っていくことはなく誘われて入ったんです。

その年の七月の初めです。熊本高校のプールで、熊本県選手権がありまして、また優勝したんです。それが止められないうきつけになったようですね。

中学校には、水泳気遣いと名のつく先生がおられまして、西林先生とおっしゃるんですが、その先生がおられなかった

